

第54回  
栃木県公衆衛生学会抄録集

平成28年8月31日（水）

栃木県総合文化センター

第1会議室、第2会議室、第3会議室、第4会議室

栃木県公衆衛生協会

栃 木 県

## 趣 旨

快適で良好な環境のもとで、生涯に渡って健やかな生活を送ることは、すべての県民の願いです。

しかし、医学の進歩、公衆衛生及び生活水準の向上にもかかわらず、健康を阻害する課題は依然として多く、適切な解決が必要とされています。

そこで、県内の公衆衛生関係者が一堂に会し、健康及び環境問題に対する認識を更に深め、問題解決への意欲を新たにするとともに、関係者の資質の向上と県民の公衆衛生、環境保全に対する関心を高めるため、公衆衛生大会及び公衆衛生学会を開催します。

また、救急医療及び救急業務に対する県民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、救急医療週間記念大会をあわせて開催するものです。

第 5 6 回 栃 木 県 公 衆 衛 生 大 会  
第 5 4 回 栃 木 県 公 衆 衛 生 学 会  
平 成 2 8 年 度 救 急 医 療 週 間 記 念 大 会

プ ロ グ ラ ム

I 公衆衛生大会・公衆衛生学会・救急医療週間記念大会式典

- 1 開 会 (10:30)
- 2 式 辞 大会長 栃木県知事 福田 富一
- 3 挨拶 学会長 栃木県公衆衛生協会会長 太田 照男  
(栃木県医師会会長)
- 4 表 彰 保健衛生事業功労者 知事表彰  
" 大会長表彰  
救急医療功労者 知事表彰  
公衆衛生学会発表優秀者 学会長表彰
- 5 来賓祝辞 栃木県議会議長
- 6 記念講演 「身近な動物に由来する感染症」  
講師／東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 山田 章雄 氏
- 7 閉 会 (12:15)

— 休 憩 —

## Ⅱ 公衆衛生学会

### 1 口演発表

(13:30)

① 第1会場 (栃木県総合文化センター 第1会議室)

演題区分 疫学・保健医療情報、ヘルスプロモーション

生活習慣病・メタボリックシンドローム、医療制度・医療政策

座長 中村 好一 (自治医科大学教授)

” 小沼 一郎 (一般社団法人栃木県医師会常任理事)

” 小橋 元 (獨協医科大学教授)

② 第2会場 (栃木県総合文化センター 第2会議室)

演題区分 保健所・衛生行政・地域保健、高齢者の医療と福祉、地域社会と健康、

高齢者のQOLと介護予防、公衆栄養、感染症、食品衛生・薬事衛生

座長 福田 健 (一般社団法人栃木県医師会副会長)

” 栗野 哲実 (栃木県県北健康福祉センター所長)

” 清嶋 かすみ (栃木県生活衛生課長)

③ 第3会場 (栃木県総合文化センター 第3会議室)

演題区分 口腔保健、疫学・保健医療情報、親子保健・学校保健、

保健行動・健康教育、精神保健福祉

座長 塚田 三夫 (栃木県県西健康福祉センター所長)

” 高橋 司 (栃木県安足健康福祉センター所長)

” 増茂 尚志 (栃木県精神保健福祉センター参事兼所長)

④ 第4会場 (栃木県総合文化センター 第4会議室)

演題区分 食品衛生・薬事衛生、環境保健

座長 森川 博夫 (栃木県薬務課長)

” 大原 智子 (栃木県県東健康福祉センター所長)

” 久保 昌幸 (栃木県廃棄物対策課長)

### 2 口演終了

(15:30)

# 演 題 目 次

No.欄に○印が付いているものは誌上発表

## 第1会場 (疫学・保健医療情報、ヘルスプロモーション、生活習慣病・メタボリックシンドローム、医療制度・医療政策)

No. 1～4 座長 中村 好一 (自治医科大学教授)  
 No. 5～8 座長 小沼 一郎 (一般社団法人栃木県医師会常任理事)  
 No. 9～11 座長 小橋 元 (獨協医科大学教授)

No.	演 題	発表者名	発表者所属	区 分	頁	予定時刻
1	がん患者の5年相対生存率 栃木県地域がん登録報告より	大木 いずみ	(地独) 栃木県立がんセンター	疫学・保健医療情報	13	13:35
2	栃木県がん集検協議会精度管理部会における発見がん追跡調査実施報告	佐藤 靖子	(公財) 栃木県保健衛生事業団	疫学・保健医療情報	16	13:45
3	第3期那須塩原市健康いきいき21プラン策定のためのアンケート調査	月井 早苗	那須塩原市健康増進課	ヘルスプロモーション	19	13:55
4	健診受診者における特徴の把握～「地域職域診断サービス報告書」の充実を目指して～	柴田 里枝	(公財) 栃木県保健衛生事業団	ヘルスプロモーション	21	14:05
5	大腸がん検診要精検率変動の要因と影響についての考察	大嶋 麻希	(公財) 栃木県保健衛生事業団	生活習慣病・メタボリックシンドローム	24	14:15
6	近年の胃がん発見率変動について	薄井 隆英	(公財) 栃木県保健衛生事業団	生活習慣病・メタボリックシンドローム	27	14:25
7	当施設における超音波併用乳がん検診の成績	木下 綾菜	(公財) 栃木県保健衛生事業団	生活習慣病・メタボリックシンドローム	30	14:35
8	発見前立腺がんにおけるGleasonスコアを加味したリスク評価について	尾熊 朋子	(公財) 栃木県保健衛生事業団	生活習慣病・メタボリックシンドローム	32	14:45
9	がん患者の実態把握とがん検診(人間ドック)への取り組みについて	大澤 努	足利銀行健康保険組合	生活習慣病・メタボリックシンドローム	35	14:55
10	未治療者(健診結果放置者)への受診勧奨とその実態(第一報)	浅川 美知子	全国健康保険協会栃木支部	生活習慣病・メタボリックシンドローム	38	15:05
11	医療安全管理における薬剤科の取組～インシデント報告及び疑義照会の分析～	竹内 菜津子	とちぎリハビリテーションセンター	医療制度・医療政策	41	15:15

## 第2会場

(保健所・衛生行政・地域保健、高齢者の医療と福祉、地域社会と健康、  
高齢者のQOLと介護予防、公衆栄養、感染症、食品衛生・薬事衛生)

No. 1～4 座長 福田 健 (一般社団法人栃木県医師会副会長)  
 No. 5～8 座長 栗野 哲実 (栃木県県北健康福祉センター所長)  
 No. 9～12 座長 清嶋 かすみ (栃木県生活衛生課長)

No.	演 題	発表者名	発表者所属	区 分	頁	予定時刻
1	芳賀地区在住の障害福祉サービス受給者の移動手段に関する実態調査～障害者の社会参加の充実をめざして 第1報～	石崎 智	芳賀郡障害児者相談支援センター	保健所・衛生行政・地域保健	47	13:35
2	芳賀地区在住の障害福祉サービス受給者の移動手段に関する実態調査～障害者の社会参加の充実をめざして 第2報～	木崎 明子	とちぎリハビリテーションセンター	保健所・衛生行政・地域保健	49	13:45
3	県北在宅医療推進支援センターの取り組み～モデル地区を設定しての多職種連携～	中山 晴美	県北健康福祉センター	高齢者の医療と福祉	51	13:55
4	介護予防ボランティア(サポーター)の養成・活動について	高橋 良徳	(一財)日本健康財団	地域社会と健康	54	14:05
5	ノルディックポールを用いた通所型介護予防教室の効果	堀内 知宏	(一財)日本健康財団	高齢者のQOLと介護予防	57	14:15
6	負傷する確率が高いのは利き手側か反対側か	高村 嘉一	(公社)栃木県柔道整復師会	保健所・衛生行政・地域保健	60	14:25
7	在宅療養における栄養支援について	佐々木 千尋	栃木県健康増進課	公衆栄養	63	14:35
8	県南健康福祉センターにおける風しん抗体検査についての考察	金子 亜樹	県南健康福祉センター	感染症	66	14:45
9	給食施設の衛生管理について(高齢者施設等の実態調査1)	菅沼 美香	安足健康福祉センター	食品衛生・薬事衛生	69	14:55
10	公衆浴場等のLegionella汚染実態調査および患者関連調査について	桐谷 礼子	保健環境センター	食品衛生・薬事衛生	72	15:05
11	ドクツルタケに含まれる有毒成分の分析について	松下 和裕	保健環境センター	食品衛生・薬事衛生	75	15:15
12	栃木県内流通食肉等の食中毒菌等汚染実態調査結果について(H25～H27)	鈴木 尚子	保健環境センター	食品衛生・薬事衛生	78	15:25
⑬	訪問看護ステーションにおける看護師の資質向上について～在宅ターミナルケアに求められる知識・技術～	金子 敬子	栃木県医療政策課	高齢者の医療と福祉	81	
⑭	県南健康福祉センター管内3町保育所給食における食物アレルギー対応の実態	若林 奈々恵	県南健康福祉センター	公衆栄養	84	
⑮	地域における子どもと家族の食生活等実態調査から見えた課題と今後の取り組み	池内 寛子	県西健康福祉センター	公衆栄養	87	

No.欄に○印が付いているものは誌上発表

### 第3会場 (口腔保健、疫学・保健医療情報、保健行動・健康教育、親子保健・学校保健、精神保健福祉)

No. 1～4 座長 塚田 三夫 (栃木県県西健康福祉センター所長)  
 No. 5～8 座長 高橋 司 (栃木県安足健康福祉センター所長)  
 No. 9～11 座長 増茂 尚志 (栃木県精神保健福祉センター参事兼所長)

No.	演 題	発表者名	発表者所属	区 分	頁	予定時刻
1	なすからすやま歯科保健行動計画策定にむけての実態把握	星 由美子	那須烏山市健康福祉課	口腔保健	93	13:35
2	大学生におけるアレルギー性疾患の発症と医薬品及びサプリメントの関与についての調査	高石 雅樹	国際医療福祉大学	疫学・保健医療情報	96	13:45
3	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問)を通して見えた母子の実態-母親の持つ心配ごとを中心に-第1報	渡邊 利子	真岡市健康増進課	親子保健・学校保健	99	13:55
4	「保育士の子育て訪問ガイドブック・改訂版」の作成について	金澤 由実	宇都宮市保健福祉総務課	親子保健・学校保健	102	14:05
5	栃木県宇都宮市中学生の生活習慣と精神的健康	藤田 京子	国際医療福祉大学	親子保健・学校保健	105	14:15
6	子どもの心の専門相談から見た地域における相談支援体制の課題についての一考察	菊地 幹	県西健康福祉センター	親子保健・学校保健	108	14:25
7	「子どもの心・スーパービジョン」からみえる相談支援体制強化に向けた取組と考察	二野屏 美佳	県南健康福祉センター	親子保健・学校保健	111	14:35
8	精神疾患患者に対する食生活支援、健康教育に関する取り組み報告	間庭 昭雄	医療法人宇都宮新直井病院	保健行動・健康教育	114	14:45
9	うつ病復職デイケア及びうつ病ショートケアのプログラム変更について～うつ病復職デイケアの取り組みを中心に～	水沼 健太	精神保健福祉センター	精神保健福祉	117	14:55
10	適切な精神科医療の確保に向けた県西保健所の役割に関する一考察	松村 晃道	県西健康福祉センター	精神保健福祉	120	15:05
11	救急病院における自殺未遂者実態調査を踏まえた自殺対策の取り組み	古内 雅也	宇都宮市保健所	精神保健福祉	123	15:15
⑫	中学生における認知の歪みと生活習慣に関する研究	藤田 京子	国際医療福祉大学	親子保健・学校保健	126	
⑬	矢板健康福祉センター管内における地域移行・地域定着支援のための取組について	菊地 友恵	矢板健康福祉センター	精神保健福祉	129	
⑭	栃木県精神科救急情報センターにおける相談受理状況と振分結果についてのまとめ	鈴木 祐美	精神保健福祉センター	精神保健福祉	132	

**第4会場**（食品衛生・薬事衛生、環境保健）

No. 1～3 座長 森川 博夫（栃木県薬務課長）  
 No. 4～7 座長 大原 智子（栃木県県東健康福祉センター所長）  
 No. 8～11 座長 久保 昌幸（栃木県廃棄物対策課長）

No.	演 題	発表者名	発表者所属	区 分	頁	予定時刻
1	漢方エキス製造におけるGMPの考え方について	田村 真	ジェーピーエス製薬株式会社	食品衛生・薬事衛生	137	13:35
2	品質レベル向上のためLIMSの導入-分析時間短縮・データの二次活用をめざして-	半田 裕久	日本サーファクタント工業株式会社	食品衛生・薬事衛生	140	13:45
3	ニーズを捉えた新製品開発について	中島 正弘	不二ラテックス株式会社	食品衛生・薬事衛生	143	13:55
4	にら中の残留農薬迅速検査法における妥当性評価について	若林 勇輝	保健環境センター	食品衛生・薬事衛生	145	14:05
5	牛枝肉表面から分離されたクロストリジウム属菌について	白井 幸路	県北食肉衛生検査所	食品衛生・薬事衛生	148	14:15
6	流通食品等の放射性物質検査について（第2報）	徳田 侑子	保健環境センター	食品衛生・薬事衛生	151	14:25
7	簡易専用水道検査における過去10年間の行政報告の検証について	海老原 潤一	（公財）栃木県保健衛生事業団	環境保健	154	15:15
8	河床付着物に係る苦情への対応事例について	中島 麻依子	保健環境センター	環境保健	157	14:35
9	栃木県における光化学オキシダント（Ox）の特性解析調査（第4報）	齋藤 由実子	保健環境センター	環境保健	160	14:45
10	BOD測定のための希釈水の検討について	野中 貴子	県北健康福祉センター	環境保健	163	14:55
11	志渡湊川の河川汚濁機構解明調査	赤羽 則臣	保健環境センター	環境保健	166	15:05



## 注 意 事 項

### 1 発表される方へ

- ① 発表の順序及び発表者の変更は、原則として認めません。
- ② 「次演者席」が設けてありますので、あなたの前の発表が始まると同時に「次演者席」に着席して下さい。
- ③ 発表時間は8分以内です。質疑討論時間は2分以内です。
- ④ 時間の経過はベルでお知らせします。  
(7分経過：ベル1回。8分経過：ベル2回。10分経過：ベル3回)
- ⑤ やむを得ず追加資料を使う場合には、受付に申し出た上で、各自の責任で配付して下さい。
- ⑥ パソコン等の機器操作は、発表者側で行って下さい。
- ⑦ 掛図・パネルの掲示は係員がお手伝いしますが、管理は発表者側で行って下さい。

### 2 質疑される方へ

- ① 発表に関する質問、意見を述べる時は、必ず座長に従って下さい。
- ② 質疑討論は一括して行う時もあります。
- ③ 発言する場合は、所属・氏名を述べて下さい。
- ④ 質疑討論時間は、1題につき2分以内です。

### 3 御参加の皆様へ

- ① 会場内は禁煙となっておりますので、喫煙は所定の場所で行って下さい。
- ② 会場での呼び出しは行いません。
- ③ 座席数に限りがありますので、他の会場への移動を予定しない方は、各機の中央の椅子にお掛け下さい。
- ④ 携帯電話は、電源を切るかマナーモードにする等、音が出ない状態にしておいて下さい。

# 会場案内図（概略図）

栃木県総合文化センター 3階

